

平成29年度 北陸地方整備局

第1回事業評価監視委員会 議事録（概要）

1. 日 時：平成29年9月15日（金） 13：15～15：30
2. 場 所：北陸地方整備局 4階 共用会議室
富山河川国道事務所 3階 大会議室
3. 出席者 委 員：川村委員長、阿部委員、池本委員、犬飼委員、小柳津委員、
菊野委員、権田委員、水野委員、山田委員
北陸地整：局長、次長、総務部長、企画部長、建政部長、河川部長、
道路部長、営繕部長、用地部長 他
4. 委員長選出・委員長代理氏名
委員の互選により、委員長を川村委員とする。
委員長の指名により、委員長代理を阿部委員とする。
5. 審 議
<重点審議>
 - (1) ダム事業の再評価
 - 対応方針（原案）について
以下の事業について審議した結果、北陸地方整備局の再評価および対応方針（原案）
のとおり事業継続することが妥当。
○大町ダム等再編事業（千曲川河川事務所）
 - 意見
・社会情勢の変化を考慮し既設ダムを利用する考え方は、合理的でかつ経済的に優
れた考え方である。
 - (2) 港湾事業の再評価
 - 対応方針（原案）について
以下の事業について審議した結果、北陸地方整備局の再評価および対応方針（原案）
のとおり事業継続することが妥当。
○敦賀港鞠山南地区国際物流ターミナル整備事業（敦賀港湾事務所）
 - 意見
・特になし

<一括審議>

(1) 河川事業・砂防事業の再評価

■対応方針（原案）について

以下の事業について審議した結果、北陸地方整備局の再評価および対応方針（原案）のとおり事業継続することが妥当。

○姫川直轄河川改修事業（高田河川国道事務所）

○飯豊山系直轄砂防事業（飯豊山系砂防事務所、阿賀野川河川事務所）

■意見

・非常に重要な事業であり、継続してできるだけ早期に完成していただきたい。

(2) 道路事業の再評価

■対応方針（原案）について

以下の事業について審議した結果、北陸地方整備局の再評価および対応方針（原案）のとおり事業継続することが妥当。

○国道8号柏崎バイパス（長岡国道事務所）

○国道8号糸魚川東バイパス（高田河川国道事務所）

■意見

・特になし。

以 上